

平成 21 年 5 月 22 日

クルーズサマリー KR09-03

海洋工学センター 応用技術部
探査技術グループ
牧 哲司

1. 航海番号/レグ名/使用船舶 :
KR09-03/(leg1,Leg2)/「かいいい」「かいこう 7000 II」
2. 研究課題名 : 平成 21 年度「かいこう 7000 II」試験・訓練潜航
Leg1 一次ケーブルフリーフォール
Leg2 「かいこう 7000 II」試験・訓練潜航
3. 首席研究者/所属機関 : 牧 哲司/JAMSTEC
4. 乗船研究者
5. 調査海域 : 相模湾、伊豆小笠原海溝
6. 実施期間 : 平成 21 年 4 月 30 日(木)～5 月 12 日(火)
Leg1 : 平成 21 年 4 月 30 日(木)～5 月 2 日(土)
Leg2 : 平成 21 年 5 月 4 日(月)～5 月 13 日(水)

調査航海概要

1. 目的
 - (1)Leg1
「かいこう 7000 II」一次ケーブル端末再加工作業後のフリーフォールを実施する。
 - (2)Leg2
「かいこう 7000 II」整備工事終了後の試験・訓練潜航を行う。今年度は、換装工事を行ったビークル搭載光伝送装置、船上装置、試作した新二次ケーブルの試験を中心に実施する。また、訓練の一環として、OBS 回収を試みる。

2. 実施内容

(1)「かいこう7000Ⅱ」一次ケーブルフリーフォール

房総沖、伊豆小笠原海溝(水深7500m海域)にて「かいこう7000Ⅱ」一次ケーブルフリーフォールを実施し、異常がないことを確認した。

(2)「かいこう7000Ⅱ」整備工事終了後の試験・訓練潜航

5月4日、相模湾1000mの海域にてランチャーのみを着水させ、新二次ケーブルのフリーフォールを実施した。#445潜航(5月5日)では、換装した新光伝送通信に不具合がありその対策を施し、5月9日の#446潜航においての潜航を鑑み、旧光伝送装置へ交換作業を10日から12日まで行った。その交換後の健全性を確認するため、行動を延長し、13日に相模湾1000m海域にて#447潜航を実施した。

この#447DIVE潜航において、DONET横引主任による磁力計をペイロードとして取付け、計測を行った。この計測は、磁気センサーの実証試験並びにアライメント用のデータであり、データ提出はしない。

「かいこう7000Ⅱ」試験潜航とは関係なく、5月4日夜間にMARITEC吉田GLによる水中電磁波伝搬計測を実施した。試験段階の機器のため、データは提出しない。

以上